⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一、異常が起きたら、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止

⚠警告 交通安全のために

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。
また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。
踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

禁止

⚠注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。
とくに、MD、CD や DAT など、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

禁止

肌に合わないと感じたときは、使わない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

禁止

- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池
アルカリ、マンガン

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき
乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

使用上のご注意

本機は、ノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。

ノイズキャンセリング機能とは

外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出すことで環境ノイズが低減して聞こえる機能です。

- 静かな場所やノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じられる場合があります。
- ヘッドホンのかけ方によっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- ノイズキャンセリング機能は、乗り物や空調などの主に低い周波数帯域の騒音に対してもっとも効果を発揮します。 すべての音が打ち消されるわけではありません。
- 自動車、バスなどでご使用の場合、路面状況によってはノイズが発生することがあります。
- 携帯電話の影響によりノイズが入ることがあります。 この場合は、携帯電話から本機を離してください。
- ラジオなどを聞いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機のコントロールボックス部を離してご使用ください。

取り扱い上のご注意

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 本機をご使用中に気分が悪くなったときは、即時に使用を中止してください。
- イヤーピースはしっかり取り付けてください。イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。
- 直射日光が長時間当たる場所や、暖房器具の近く、窓をしめきった自動車内などの温度が非常に高い（60℃以上）ところや、湿気の多いところでのご使用、放置は避けてください。

イヤーピースは消耗品です。イヤーピースが破損し交換する場合は、別売りの EP-EXN50 シリーズ（S、M、L の各サイズ）をお買い求めください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

- 乾電池を新しいものと交換する。POWER スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。 この場合はノイズキャンセリング機能、デジタルイコライザーおよび S-Master は機能せず、通常のヘッドホンとしてお使いいただけます。
- ヘッドホンと AV 機器との接続を確認する。
- ヘッドホンにつないだ AV 機器の電源が入っているか確認する。
- つないだ AV 機器の音量を上げる。

ノイズキャンセリング効果が低い。

- イヤーピースを耳に合うサイズに交換する。
- イヤーピースを快適な位置に調整する。
- ノイズキャンセリング機能は、飛行機や電車の騒音・エアコンのファンの音など低周波に対して有効で、人の声など高周波を含む音に対して低周波同様の効力を発揮するものではありません。
- ヘッドホンの POWER スイッチを「ON」にする。

音がひずむ。

- つないだ AV 機器の音量を下げる。

電源が入らない。

- 乾電池が消耗しているか（POWER ランプが消えているか）確認する。 乾電池を新しいものと交換する。

操作できない。

- ヘッドホンの POWER スイッチを「OFF」にし、接続を確認してから再度 POWER スイッチを「ON」にする。

接続しているラジオ、TV などが受信できない、またはノイズが入る。

- 接続している機器と本機のコントロールボックス部を離す。

主な仕様

一般仕様

形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	13.5 mm、ドーム型（CCAW 採用）
最大入力	50 mW
インピーダンス	70 Ω（ON 時、1 kHz にて） 16 Ω（OFF 時、1 kHz にて）
音圧感度	110 dB/mW（ON 時） 103 dB/mW（OFF 時）
再生周波数帯域	8 Hz ～ 23,000 Hz
総騒音抑制量（TNSR）*1	約 17.5 dB*2
コード	約 1.2 m OFC リッツ線（ネックチェーン）（コントロールボックス含む）
プラグ	金メッキ L 型ステレオミニプラグ
電源	DC 1.5 V、単 4 形アルカリ乾電池 × 1
質量	約 9 g ヘッドホン部（コード含まず） 約 26 g コントロールボックス部（電池含む、コード含まず）

同梱物

ヘッドホン（1）
航空機用プラグアダプター *3（1）
ノイズアイソレーションイヤーピース（S × 2、M × 2、L × 2）
コード長アジャスター（1）
キャリングポーチ（1）
単 4 形アルカリ乾電池（1）
取扱説明書（1）
保証書（1）
延長コード（約 0.3 m）（1）

*1 当社測定法による。
*2 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリングモード A 時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。 総騒音抑制量約 17.5 dB は音のエネルギーで約 98.2% の騒音低減に相当します。
*3 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

SONY

4-278-672-**02** (1)

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC100D

主な特長

本機は、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出し、環境ノイズを低減させ、小さい音量でもより明瞭に音楽を聴くことができるノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。この機能により、電車内などでも、音量を上げすぎずに音楽を楽しめます。

- **独自開発、DNC ソフトウェアエンジンを搭載した、デジタルノイズキャンセリングヘッドホン**
  高精度なキャンセル信号生成により、卓越した騒音低減を実現
- **AI ノイズキャンセリング機能搭載**
  その場の騒音を解析し、最適なノイズキャンセリングモードを自動選択
- デジタルイコライザーおよびフルデジタルアンプ S-Master により、理想的な周波数特性を実現、高音質での音楽再生が可能
- 大口径 13. 5 mm ダイナミック型ドライバーユニット採用により、広帯域再生、広いダイナミックレンジを実現
- 密閉型バーティカル・イン・ザ・イヤー方式採用により、耳への負担が少なく快適で安定した装着性を実現
- 3 種類のノイズアイソレーションイヤピース付属
- 耳から落ちにくいフィッティングアシスト機構
- 周囲の音が聴き取れるモニター機能搭載
- POWER スイッチを「OFF」にしたままでも、通常のヘッドホンとして使用可能
- 航空機用プラグアダプター付属

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

静電気に関するご注意

空気が乾燥する時期にノイズが聞こえる、音がとぎれる、耳にピリピリと痛みを感じることがありますが、これはヘッドホンの故障ではなく人体に蓄積される静電気によるものです。
静電気の発生しにくい天然素材の衣服を身に着けていただくことにより軽減されます。

製品登録のおすすめ
ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから
http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から
2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。
http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

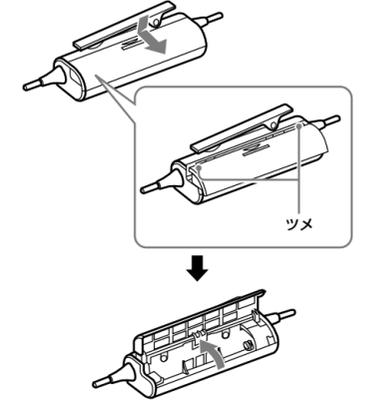
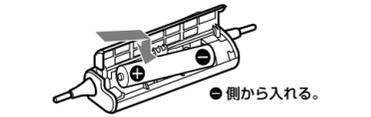
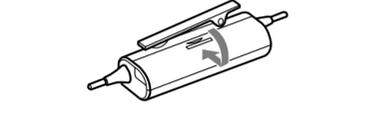
使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········0120-333-020	フリーダイヤル ··········0120-222-330
携帯電話·PHS·一部のIP電話 ··········0466-31-2511	携帯電話·PHS·一部のIP電話 ··········0466-31-2531 ※取扱説明書·リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

乾電池を入れる

1 コントロールボックスの裏側にある電池ぶたを押し、いっぱいにスライドさせて開ける。
電池ぶたを開ける前に、ふたのツメが見えているか確認してください。

2 単 4 形乾電池 1 本をコントロールボックスに入れる。
＋ / −表示に合わせて正しく入れてください。

3 電池ぶたの位置を正しく合わせてから、スライドさせて閉める。

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間 *1
ソニーアルカリ乾電池 単 4 形 LR03	約 22 時間 *2

*1 1 kHz、0.1 mW + 0.1 mW 出力時
*2 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ご注意

本製品にはお客様にご利用いただくための乾電池を付属していますが、付属の乾電池は工場出荷時点に梱包されたものであり、お客様がお買い上げになるまでの期間に消耗している場合があります。 付属の乾電池をお使いになる場合は、新しい乾電池の持続時間として本書に記載されている所定の持続時間に満たないことがあります。

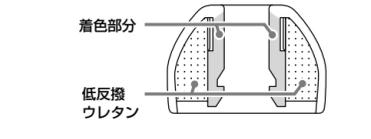
乾電池の交換時期

- POWER ランプが点滅したり消えた場合は、新しい乾電池と交換してください。
- POWER スイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。 この場合はノイズキャンセリング機能、デジタルイコライザーおよび S-Master は機能せず、通常のヘッドホンとしてお使いいただけます。

イヤーピースを装着する

イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果が得られない場合があります。 快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、M サイズのイヤーピースが装着されています。 M サイズが耳に合わないと感じたときは、付属の L サイズや S サイズのイヤーピースに交換してください。 内側の色でイヤーピースのサイズを確認してください。 イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。 取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。

ノイズアイソレーションイヤーピース

付属のノイズアイソレーションイヤーピースは、耳にしっかりとフィットし、効果的に騒音を低減することができます。

イヤーピースのサイズ（内側の色）

小さい ← → 大きい

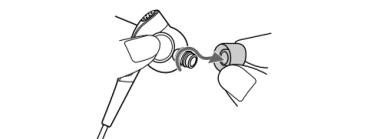
S （橙）	M （緑）	L （水色）

ご注意

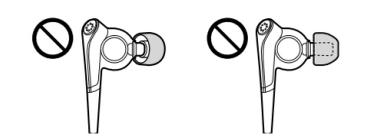
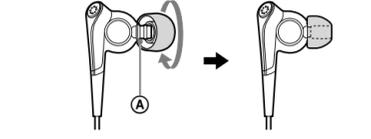
- ノイズアイソレーションイヤーピースは、しっかりと耳にフィットすることにより効果を発揮します。長時間の使用により、違和感のある場合には、小休止を設けることをおすすめします。
- 低反撥ウレタン素材は非常に柔らかいため、ウレタンだけを持ったり引っ張ったりしないでください。 ウレタンが破れたりイヤーピースから分離したりすると、元に戻らず、ノイズアイソレーションイヤーピースとして機能しなくなります。
- 低反撥ウレタン素材は、長期の使用・保存により劣化します。 反撥力が失われて硬くなってくると、ノイズアイソレーションイヤーピースとして機能しなくなる恐れがあります。
- ノイズアイソレーションイヤーピースは洗わないでください。 また、汗などは充分に乾燥させて、低反撥ウレタン内部に水分が残らないようにしてください。 早期劣化の原因となる恐れがあります。

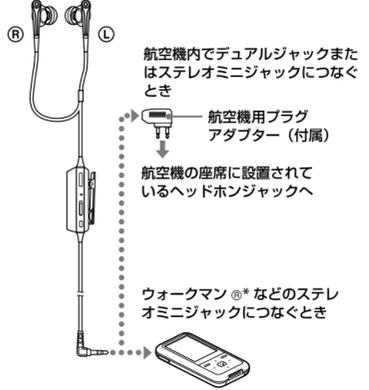
イヤーピースをはずすときは

ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜きます。

ヒント

イヤーピースが滑りやすくはずしにくいときは、乾いた柔らかい布でくるむとはずしやすくなります。

イヤーピースをつけるときは

イヤーピースの着色部分の先端がヘッドホンの Ⓐ の位置までしっかり入るよう、イヤーピースをねじりながら押し込んでください。

音楽を聞く

1 聞きたい AV 機器にコードを接続する。

* "ウォークマン"、"WALKMAN"、"WALKMAN" ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

2 ヘッドホンを装着する。
Ⓡ の印のついた方を右耳に、Ⓛ の印のついた方を左耳に装着してください（Ⓛ には凸点（突起）が付いています）。 イヤーピースと耳の穴が密閉するように、差し込んでください。

ご注意

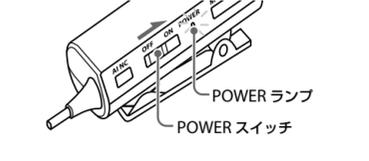
イヤーピースが耳にフィットしていないと、ノイズキャンセリング効果が得られませんので、イヤーピースをおさまりの良い位置に調整したり、ぴったりと耳に装着させるようにしてください。

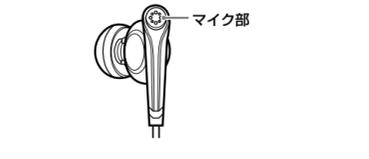
耳から落ちにくいフィッティングアシスト機構

ヘッドホンの裏側には突起している部分（フィッティングアシスト機構）があり、耳の中にヘッドホンを収める役割をします。

ヒント

熱可塑性エラストマーの採用により、耳から落ちにくく、耳の中でやさしくフィットします。 装着が安定しない場合は、位置を調整してください。

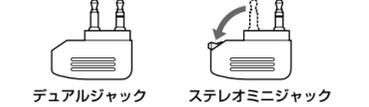
3 POWER スイッチを「ON」にする。
POWER ランプが緑に点灯します。 環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

ご注意

- POWER スイッチを「ON」にするとサーという音がしますが、これはノイズキャンセリング機能の動作音で故障ではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。 ノイズキャンセリングが正しく機能しなくなることがあります。

4 接続した AV 機器を再生する。

航空機内で使用するときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、航空機のデュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

デュアルジャック

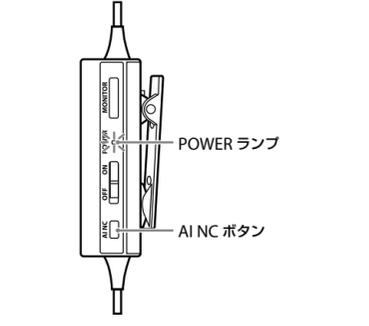
ステレオミニジャック

- 航空機内のジャックが遠くに設置されているときは、付属の延長コードを使用してください。
- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。

AI ノイズキャンセリングを使う

AI ノイズキャンセリング

AI ノイズキャンセリングはノイズキャンセリングモードを自動的に選択する便利な機能です。 AI NC ボタンが押された時点での周囲環境音を即座に解析し、その場に最も効果的なノイズキャンセリングモードを自動的に設定することができます。

AI NC ボタンを押す。

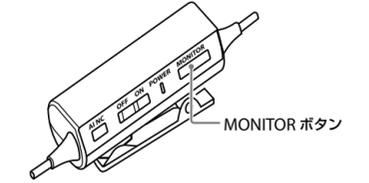
POWER スイッチを「ON」にしているときに AI NC ボタンを押すと、ヘッドホンから解析開始を知らせる音が聞こえ、周囲の環境音の解析が始まります（約 3 秒間）。
解析中はヘッドホンから再生中の音が聞こえなくなり、POWER ランプが点滅します。
解析が終わると、周囲の環境に最も効果的なノイズキャンセリングモードへ自動的に切り替わり、ヘッドホンから再生音が聞こえるようになります。

ノイズキャンセリングモードの種類

NC モード A： 主に航空機内の騒音を効果的に低減
NC モード B： 主にバス・電車の騒音を効果的に低減
NC モード C： 主にオフィス・勉強部屋等、OA 機器・空調機器の騒音を効果的に低減

ヒント

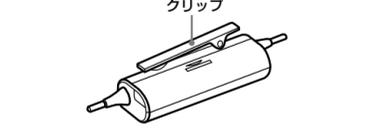
- ヘッドホンの電源を入れた直後は NC モード A が選択されています。（NC モード A の詳細については、「ノイズキャンセリングモードの種類」をご覧ください。）
- 室内から屋外に移動したときなど、ご使用中に周囲の環境が変わった場合は、再度 AI NC ボタンを押してノイズキャンセリングモードを設定し直してください。

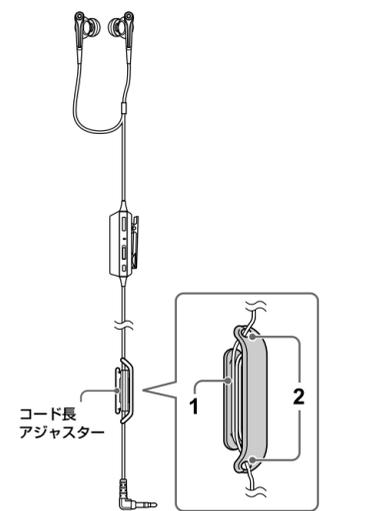
周囲の音を注意して聞く

POWER スイッチを「ON」にしているときに MONITOR ボタンを押すと、再生音が小さくなり、周囲の音を聞くことができます。 戻すには MONITOR ボタンをもう一度押してください。

操作音とランプの見かた

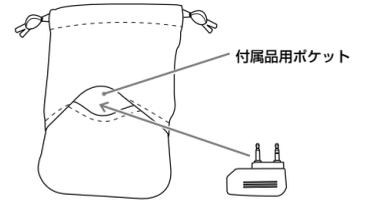
状態 / 機能	操作音	ランプ
電源オフ	無音	消灯
電源オン	操作音 1 回	点灯
AI NC	操作音 2 回	2 回点滅
MONITOR	操作音 1 回	ゆっくり点滅
電池残量が少ない	長い操作音（2 秒）	速く点滅（約 30 秒後に消灯）

クリップを使う

コントロールボックスはクリップで胸ポケットなどに挟むことができます。

付属のコード長アジャスターを使う

コード長アジャスターにコードを巻きつけて長さを調節できます。（コードは 40 cm まで巻きつけることができます。それ以上巻きつけると、コードがはずれやすくなります。）

1 コードを巻きつける。
2 コードをしっかりとスロットホールに押し込む。

持ち運ぶときは

付属のキャリングポーチには中仕切りがありますので、ヘッドホンとコントロールボックスを別々のスペースに収納できます。

お使いになったあとは

POWER スイッチを「OFF」にしておいてください。